

第5章 同和問題に関する意識の現状と今後の展望

5-1 同和地区及び同和地区出身者に対する意識の現状

5-1-1 同和問題に関する意識の現状とイメージ

(1) 同和地区に対する差別意識の現状

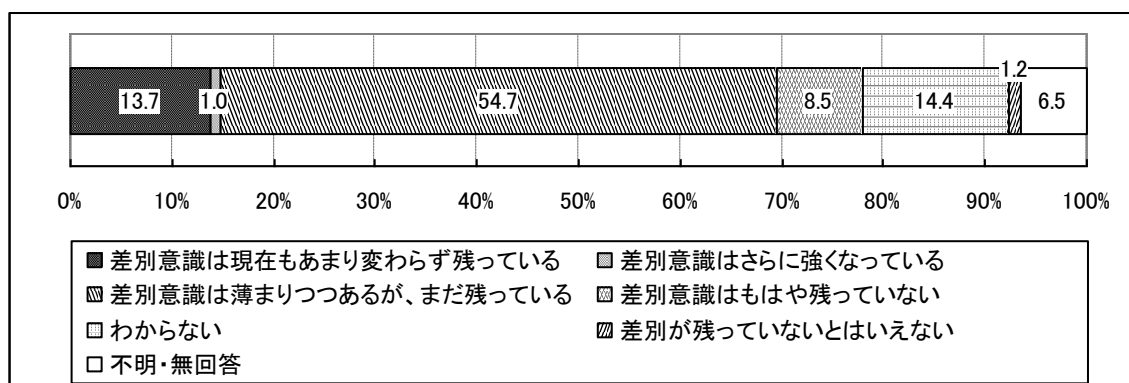
問17 あなたは、同和地区や同和地区の人に対する差別意識が、いまでも残っていると思いますか。(○は1つ)

【表5-1-1-1 同和地区に対する差別意識の現状】

(上段:人、下段:%)

	残 っ ま 別 意 識 は 現 在 も	差 別 意 識 は さ ら に	ま だ ま 別 意 識 は あ る が	薄 ま り つ つ あ る が	差 別 意 識 は も は や	残 っ て い な い	わ か ら な い	と 差 別 が 残 っ て い な い	無 回 答 ・ 不 明	該 当 者 合 計
市全体	92 13.7	7 1.0	368 54.7	57 8.5	97 14.4	8 1.2	44 6.5	673 100.0		

【図5-1-1-1 同和地区に対する差別意識の現状】



※「わからない」や「無回答」であっても、問17-1に回答があった場合、「差別が残っていないとはいえない」として集計した。

同和地区や同和地区の人に対する差別意識について尋ねたところ、「差別意識は薄まりつつあるが、まだ残っている」と答えた人の割合が54.7%と最も高く、次いで「わからない」が14.4%、「差別意識は現在もあまり変わらず残っている」が13.7%となっている。

性別でみると、男性では「差別意識は薄まりつつあるが、まだ残っている」が56.2%と最も高く、次いで「差別意識は現在もあまり変わらず残っている」が16.3%、「わからない」が9.5%となっている。

女性では「差別意識は薄まりつつあるが、まだ残っている」が54.4%と最も高く、次いで「わからない」が18.3%、「差別意識は現在もあまり変わらず残っている」が12.2%となっている。

年齢別でみると、答えた人の割合が最も高いのは、すべての年齢層で「差別意識は薄まりつつあるが、まだ残っている」であり、20歳代が48.4%、30歳代が63.8%、40歳代が59.6%、50歳代が57.7%、60歳代が58.5%、70歳以上が41.3%となっている。

【表5-1-1-2】

【表5-1-1-2 性別・年齢別 同和地区に対する差別意識の現状】

(上段:人、下段:%)

		残あ差 つま別 てり意 い変識 るわは らず現 も	強差 く別 な意 つ識 ては いさ らに	ま薄差 だま別 残り意 つつ識 つは ある が	残差 つ別 て意 い識 ない も はや	わ か ら な い	と差 は別 いが え残 ない て い ない	無不 回明 答・	該 当 者 合 計
市全体		92 13.7	7 1.0	368 54.7	57 8.5	97 14.4	8 1.2	44 6.5	673 100.0
性別	男性	46 16.3	5 1.8	159 56.2	26 9.2	27 9.5	2 0.7	18 6.4	283 100.0
	女性	44 12.2	2 0.6	196 54.4	28 7.8	66 18.3	2 0.6	22 6.1	360 100.0
	無回答	2 6.7	0 0.0	13 43.3	3 10.0	4 13.3	4 13.3	4 13.3	30 100.0
年齢別	20歳代	6 9.4	4 6.3	31 48.4	9 14.1	12 18.8	0 0.0	2 3.1	64 100.0
	30歳代	27 21.3	1 0.8	81 63.8	2 1.6	12 9.4	0 0.0	4 3.1	127 100.0
	40歳代	20 20.2	1 1.0	59 59.6	6 6.1	11 11.1	0 0.0	2 2.0	99 100.0
	50歳代	13 13.4	1 1.0	56 57.7	5 5.2	17 17.5	0 0.0	5 5.2	97 100.0
	60歳代	9 6.9	0 0.0	76 58.5	11 8.5	21 16.2	2 1.5	11 8.5	130 100.0
	70歳以上	15 11.9	0 0.0	52 41.3	21 16.7	20 15.9	2 1.6	16 12.7	126 100.0
	無回答	2 6.7	0 0.0	13 43.3	3 10.0	4 13.3	4 13.3	4 13.3	30 100.0

職業別でみると、答えた人の割合が最も高いのは、すべてで「差別意識は薄まりつつあるがまだ残っている」であり、「自営業」が61.4%、「公務員、教員」が73.3%、「民間正規雇用」が57.0%、「非正規雇用」が58.5%、「家事専業・学生・無職」が51.0%となっている。【表5-1-1-3】

【表５－１－１－３ 職業別 同和地区に対する差別意識の現状】

(上段:人、下段:%)

	残あ差 つまり い意識 変は わは ら現 ず在 も	強差 く別 な意 つ識 はさ らに	ま薄差 だまり 残つ意 つ識 はあ るが	残差 つ別 い意 識は もは や	わ から ない	い差 とは が い 残 え つ て い な	無不 回明 答・	該 当 者 合 計
市全体	92 13.7	7 1.0	368 54.7	57 8.5	97 14.4	8 1.2	44 6.5	673 100.0
自営業	8 9.1	0 0.0	54 61.4	9 10.2	10 11.4	1 1.1	6 6.8	88 100.0
公務員、教員	1 6.7	0 0.0	11 73.3	0 0.0	3 20.0	0 0.0	0 0.0	15 100.0
民間正規雇用	39 21.0	4 2.2	106 57.0	9 4.8	18 9.7	0 0.0	10 5.4	186 100.0
非正規雇用	11 11.7	1 1.1	55 58.5	6 6.4	16 17.0	0 0.0	5 5.3	94 100.0
家事専業・ 学生・無職	31 12.1	2 0.8	131 51.0	29 11.3	44 17.1	3 1.2	17 6.6	257 100.0
不明・無回答	2 6.1	0 0.0	11 33.3	4 12.1	6 18.2	4 12.1	6 18.2	33 100.0

学歴別でみると、答えた人の割合が最も高いのは、すべての学歴で「差別意識は薄まりつつあるがまだ残っている」であり、「中学卒」43.0%、「高校卒」54.5%、「短大卒」56.9%、「大学卒」63.8%となっている。【表５－１－１－４】

【表５－１－１－４ 学歴別 同和地区に対する差別意識の現状】

(上段:人、下段:%)

	残あ差 つまり い意識 変は わは ら現 ず在 も	強差 く別 な意 つ識 はさ らに	ま薄差 だまり 残つ意 つ識 はあ るが	残差 つ別 い意 識は もは や	わ から ない	い差 とは が い 残 え つ て い な	無不 回明 答・	該 当 者 合 計
市全体	92 13.7	7 1.0	368 54.7	57 8.5	97 14.4	8 1.2	44 6.5	673 100.0
1.中学校、旧制小学校、旧制高等小学校	9 9.7	1 1.1	40 43.0	11 11.8	17 18.3	4 4.3	11 11.8	93 100.0
2.高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	38 14.8	3 1.2	140 54.5	23 8.9	37 14.4	0 0.0	16 6.2	257 100.0
3.短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	21 14.6	1 0.7	82 56.9	7 4.9	26 18.1	0 0.0	7 4.9	144 100.0
4.大学、大学院	21 14.9	2 1.4	90 63.8	12 8.5	11 7.8	0 0.0	5 3.5	141 100.0
5.その他	0 0.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0
不明・無回答	3 8.6	0 0.0	14 40.0	3 8.6	6 17.1	4 11.4	5 14.3	35 100.0

(2) 同和地区に対するイメージ

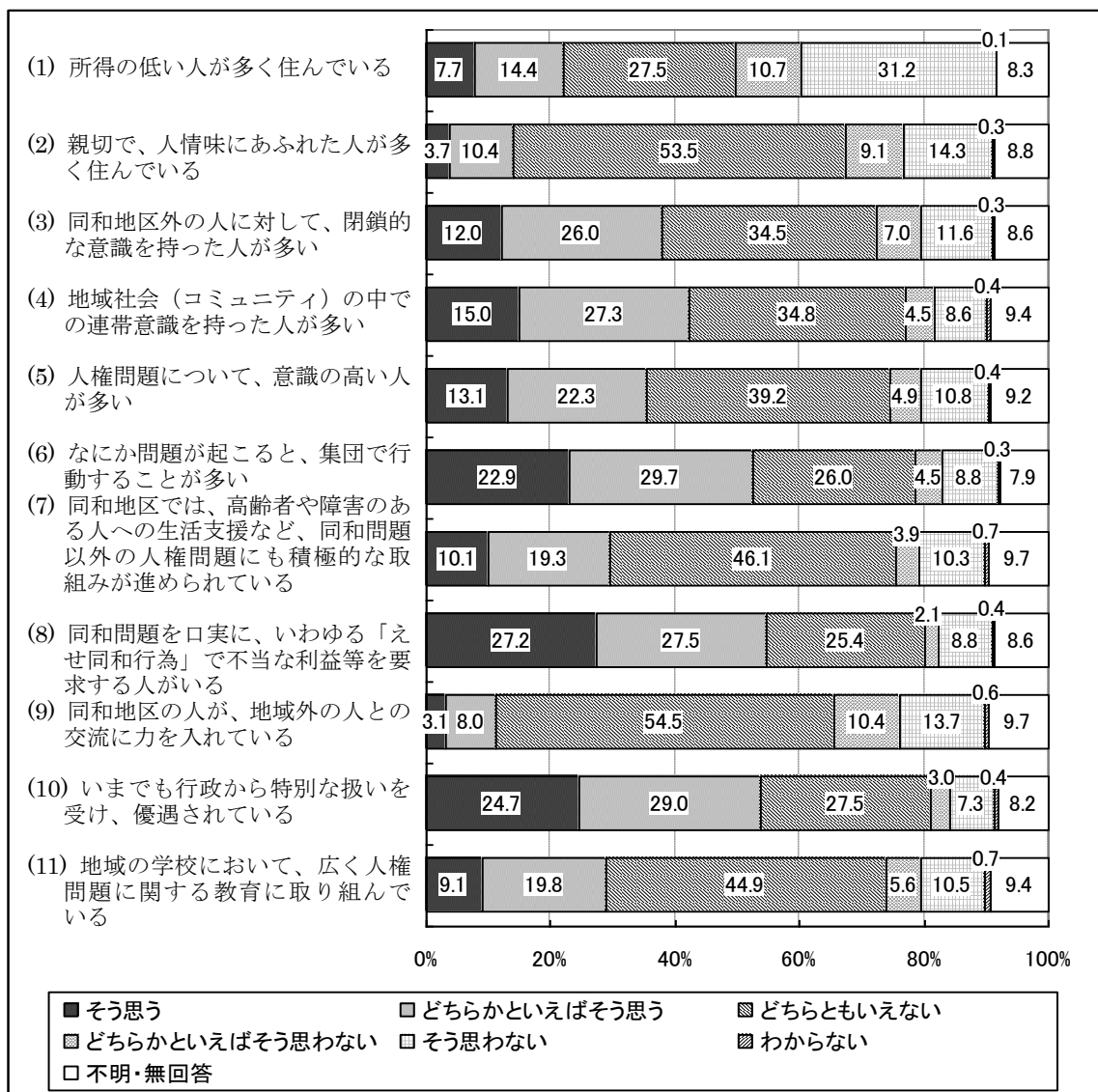
問 18 あなたご自身、現在、同和地区に対してどのようなイメージをお持ちですか。次の (1) ~ (11) のすべての項目についてお答えください。(それぞれ 1 つに○)

【表 5-1-1-5 同和地区に対するイメージ】

	(上段:人、下段:%)							
	そう 思う	どちら かとい えば	どちら とも いえ ない	どちら かわ ない とい え ば	そう 思 わ ない	わ か ら ない	無 回 答 ・ 不 明	該 当 者 合 計
(1) 所得の低い人が多く住んでいる	52 7.7	97 14.4	185 27.5	72 10.7	210 31.2	1 0.1	56 8.3	673 100.0
(2) 親切で、人情味にあふれた人が多く住んでいる	25 3.7	70 10.4	360 53.5	61 9.1	96 14.3	2 0.3	59 8.8	673 100.0
(3) 同和地区外の人に対して、閉鎖的な意識を持った人が多い	81 12.0	175 26.0	232 34.5	47 7.0	78 11.6	2 0.3	58 8.6	673 100.0
(4) 地域社会(コミュニティ)の中での連帯意識を持った人が多い	101 15.0	184 27.3	234 34.8	30 4.5	58 8.6	3 0.4	63 9.4	673 100.0
(5) 人権問題について、意識の高い人が多い	88 13.1	150 22.3	264 39.2	33 4.9	73 10.8	3 0.4	62 9.2	673 100.0
(6) なにか問題が起こると、集団で行動することが多い	154 22.9	200 29.7	175 26.0	30 4.5	59 8.8	2 0.3	53 7.9	673 100.0
(7) 同和地区では、高齢者や障害のある人への生活支援など、同和問題以外の人権問題にも積極的な取り組みが進められている	68 10.1	130 19.3	310 46.1	26 3.9	69 10.3	5 0.7	65 9.7	673 100.0
(8) 同和問題を口実に、いわゆる「えせ同和行為」で不当な利益等を要求する人がいる	183 27.2	185 27.5	171 25.4	14 2.1	59 8.8	3 0.4	58 8.6	673 100.0
(9) 同和地区の人が、地域外の人との交流に力を入れている	21 3.1	54 8.0	367 54.5	70 10.4	92 13.7	4 0.6	65 9.7	673 100.0
(10) いまでも行政から特別な扱いを受け、優遇されている	166 24.7	195 29.0	185 27.5	20 3.0	49 7.3	3 0.4	55 8.2	673 100.0
(11) 地域の学校において、広く人権問題に関する教育に取り組んでいる	61 9.1	133 19.8	302 44.9	38 5.6	71 10.5	5 0.7	63 9.4	673 100.0

※「わからない」と手書きされていた場合は、「わからない」として集計した。

【図 5-1-1-2 同和地区に対するイメージ】



同和地区に対するイメージについて尋ねたところ、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人の合計の割合が最も高いのは、『(8)同和問題を口実に、いわゆる「えせ同和行為」で不当な利益等を要求する人がいる』で 54.7%、次いで、地域改善対策特定事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律（地対財特法）が平成 14 年 3 月に失効し特別対策は終了したが、『(10)いまでも行政から特別な扱いを受け、優遇されている』が 53.7%、『(6)なにか問題が起こると、集団で行動することが多い』が 52.6%となっている。

一方で、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人の合計の割合が最も低いのは、『(9)同和地区の人が、地域外の人との交流に力を入れている』で 11.1%、次いで『(2)親切で、人情味にあふれた人が多く住んでいる』が 14.1%、『(1)所得の低い人が多く住んでいる』が 22.1%となっている。

性別でみると、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人の合計の割合が最も高いのは、男性では『(8)同和問題を口実に、いわゆる「えせ同和行為」で不当な利益等を要求する人がいる』で 63.2%、次いで『(6)なにか問題が起こると、集団で行動することが多い』が 56.6%、『(10)

いまでも行政から特別な扱いを受け、優遇されている』が 56.5%となっている。

女性では『(10)いまでも行政から特別な扱いを受け、優遇されている』が 51.1%と最も高く、次いで『(6)なにか問題が起こると、集団で行動することが多い』が 49.8%、『(8)同和問題を口実に、いわゆる「えせ同和行為」で不当な利益等を要求する人がある』が 49.4%となっている。

一方で、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人の合計の割合が最も低いのは、男性では『(9)同和地区の人が、地域外の人との交流に力を入れている』で 12.0%、次いで『(2)親切で、人情味にあふれた人が多く住んでいる』が 15.2%、『(1)所得の低い人が多く住んでいる』が 22.3%となっている。

女性では『(9)同和地区の人が、地域外の人との交流に力を入れている』が 10.5%と最も低く、次いで『(2)親切で、人情味にあふれた人が多く住んでいる』が 13.3%、『(1)所得の低い人が多く住んでいる』が 22.2%となっている。

年齢別でみると、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人の合計の割合が最も高いのは、20 歳代、30 歳代、40 歳代、50 歳代では『(8)同和問題を口実に、いわゆる「えせ同和行為」で不当な利益等を要求する人がある』であり、数値は各々51.6%、58.3%、65.7%、58.7%となっており、60 歳代、70 歳以上では『(10)いまでも行政から特別な扱いを受け、優遇されている』であり、各々57.6%、54.7%となっている。

一方で、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人の合計の割合が最も低いのは、すべての年齢層で『(9)同和地区の人が、地域外の人との交流に力を入れている』であり、20 歳代 7.9%、30 歳代 14.9%、40 歳代 11.1%、50 歳代 12.4%、60 歳代 10.7%、70 歳以上 8.8%となっている。

【表 5-1-1-6】

【表 5-1-1-6 性別・年齢別 同和地区に対するイメージ】

(1) 所得の低い人が多く住んでいる

(2) 親切で、人情味にあふれた人が多く住んでいる

		(上段:人、下段:%)								(上段:人、下段:%)							
		そう 思う	そう どちら かとい え	い えな い	そう どちら かとい え	そう 思わ ない	わ から ない	無 不 明 答・	該 当 者 合 計	そう 思う	そう どちら かとい え	い えな い	そう どちら かとい え	そう 思わ ない	わ から ない	無 不 明 答・	該 当 者 合 計
性別	市全体	52 7.7	97 14.4	185 27.5	72 10.7	210 31.2	1 0.1	56 8.3	673 100.0	25 3.7	70 10.4	360 53.5	61 9.1	96 14.3	2 0.3	59 8.8	673 100.0
	男性	22 7.8	41 14.3	81 28.6	36 12.7	86 30.4	0 0.0	17 6.0	283 100.0	11 3.9	32 11.3	149 52.7	26 9.2	44 15.5	1 0.4	20 7.1	283 100.0
	女性	28 7.8	52 14.4	99 27.5	33 9.2	115 31.9	1 0.3	32 8.9	360 100.0	13 3.6	35 9.7	200 55.6	30 8.3	49 13.6	1 0.3	32 8.9	360 100.0
	無回答	2 6.7	4 13.3	5 16.7	3 10.0	9 30.0	0 0.0	7 23.3	30 100.0	1 3.3	3 10.0	11 36.7	5 16.7	3 10.0	0 0.0	7 23.3	30 100.0
年齢別	20歳代	4 6.3	21 32.8	24 37.5	2 3.1	12 18.8	1 1.6	0 0.0	64 100.0	1 1.6	6 9.4	40 62.5	8 12.5	8 12.5	1 1.6	0 0.0	64 100.0
	30歳代	15 11.8	24 18.9	32 25.2	24 18.9	29 22.8	0 0.0	3 2.4	127 100.0	3 2.4	18 14.2	76 59.8	11 8.7	16 12.6	0 0.0	3 2.4	127 100.0
	40歳代	5 5.1	16 16.2	30 30.3	8 8.1	38 38.4	0 0.0	2 2.0	99 100.0	3 3.0	10 10.1	59 59.6	8 8.1	16 16.2	0 0.0	3 3.0	99 100.0
	50歳代	2 2.1	12 12.4	30 30.9	14 14.4	29 29.9	0 0.0	10 10.3	97 100.0	0 0.0	13 13.4	59 60.8	4 4.1	11 11.3	0 0.0	10 10.3	97 100.0
	60歳代	13 10.0	13 10.0	33 25.4	10 7.7	50 38.5	0 0.0	11 8.5	130 100.0	8 6.2	13 10.0	56 43.1	16 12.3	23 17.7	1 0.8	13 10.0	130 100.0
	70歳以上	11 8.7	7 5.6	31 24.6	11 8.7	43 34.1	0 0.0	23 18.3	126 100.0	9 7.1	7 5.6	59 46.8	9 7.1	19 15.1	0 0.0	23 18.3	126 100.0
	不明・無回答	2 6.7	4 13.3	5 16.7	3 10.0	9 30.0	0 0.0	7 23.3	30 100.0	1 3.3	3 10.0	11 36.7	5 16.7	3 10.0	0 0.0	7 23.3	30 100.0

(3) 同和地区外の人に対して、閉鎖的な意識を持った人が多い

		そう思う	どちらかといえ ば	どちらとも いえない	どちらかわた らない	そう思わな い	わからな い	不明・ 無回答	該 当 者 合 計
市全体		81 12.0	175 26.0	232 34.5	47 7.0	78 11.6	2 0.3	58 8.6	673 100.0
性別	男性	37 13.1	78 27.6	94 33.2	23 8.1	32 11.3	1 0.4	18 6.4	283 100.0
	女性	41 11.4	93 25.8	128 35.6	23 6.4	41 11.4	1 0.3	33 9.2	360 100.0
	無回答	3 10.0	4 13.3	10 33.3	1 3.3	5 16.7	0 0.0	7 23.3	30 100.0
年齢別	20歳代	9 14.1	24 37.5	24 37.5	3 4.7	3 4.7	1 1.6	0 0.0	64 100.0
	30歳代	16 12.6	31 24.4	56 44.1	10 7.9	11 8.7	0 0.0	3 2.4	127 100.0
	40歳代	11 11.1	26 26.3	44 44.4	5 5.1	11 11.1	0 0.0	2 2.0	99 100.0
	50歳代	13 13.4	28 28.9	28 28.9	10 10.3	7 7.2	0 0.0	11 11.3	97 100.0
	60歳代	17 13.1	32 24.6	36 27.7	11 8.5	21 16.2	1 0.8	12 9.2	130 100.0
	70歳以上	12 9.5	30 23.8	34 27.0	7 5.6	20 15.9	0 0.0	23 18.3	126 100.0
	不明・無回答	3 10.0	4 13.3	10 33.3	1 3.3	5 16.7	0 0.0	7 23.3	30 100.0

(4) 地域社会(コミュニティ)の中での連帯意識を持った人が多い

該当者合計	不明・無回答	わからない	そう思わない	どちらかといえば	どちらともいえない	どちらかといえば	そう思う	そう思う
673	63	3	58	30	234	184	101	
100.0	9.4	0.4	8.6	4.5	34.8	27.3	15.0	
283	21	1	26	14	100	75	46	
100.0	7.4	0.4	9.2	4.9	35.3	26.5	16.3	
360	35	2	29	15	129	98	52	
100.0	9.7	0.6	8.1	4.2	35.8	27.2	14.4	
30	7	0	3	1	5	11	3	
100.0	23.3	0.0	10.0	3.3	16.7	36.7	10.0	
64	0	1	3	5	31	14	10	
100.0	0.0	1.6	4.7	7.8	48.4	21.9	15.6	
127	3	0	6	3	57	39	19	
100.0	2.4	0.0	4.7	2.4	44.9	30.7	15.0	
99	3	0	6	1	39	28	22	
100.0	3.0	0.0	6.1	1.0	39.4	28.3	22.2	
97	12	0	6	5	30	30	14	
100.0	12.4	0.0	6.2	5.2	30.9	30.9	14.4	
130	12	1	20	9	36	35	17	
100.0	9.2	0.8	15.4	6.9	27.7	26.9	13.1	
126	26	1	14	6	36	27	16	
100.0	20.6	0.8	11.1	4.8	28.6	21.4	12.7	
30	7	0	3	1	5	11	3	
100.0	23.3	0.0	10.0	3.3	16.7	36.7	10.0	

(5) 人権問題について、意識の高い人が多い

		そう思う	どちらかといえ ば	どちらかとも いえない	どちらかわか らない	そう思わな い	わからない	不明・ 無回答	該 当 者 合 計
市全体		88 13.1	150 22.3	264 39.2	33 4.9	73 10.8	3 0.4	62 9.2	673 100.0
性別	男性	45 15.9	63 22.3	105 37.1	14 4.9	33 11.7	1 0.4	22 7.8	283 100.0
	女性	41 11.4	79 21.9	150 41.7	16 4.4	39 10.8	2 0.6	33 9.2	360 100.0
	無回答	2 6.7	8 26.7	9 30.0	3 10.0	1 3.3	0 0.0	7 23.3	30 100.0
	20歳代	13 20.3	15 23.4	26 40.6	3 4.7	6 9.4	1 1.6	0 0.0	64 100.0
年齢別	30歳代	25 19.7	34 26.8	46 36.2	8 6.3	10 7.9	0 0.0	4 3.1	127 100.0
	40歳代	16 16.2	29 29.3	42 42.4	2 2.0	8 8.1	0 0.0	2 2.0	99 100.0
	50歳代	12 12.4	19 19.6	39 40.2	7 7.2	9 9.3	0 0.0	11 11.3	97 100.0
	60歳代	13 10.0	20 15.4	53 40.8	6 4.6	25 19.2	1 0.8	12 9.2	130 100.0
	70歳以上	7 5.6	25 19.8	49 38.9	4 3.2	14 11.1	1 0.8	26 20.6	126 100.0
	不明・無回答	2 6.7	8 26.7	9 30.0	3 10.0	1 3.3	0 0.0	7 23.3	30 100.0

(6) なにか問題が起こると、集団で行動することが多い

該当者合計	不明・ 無回答	わからない	そう思わない	どちらかといえ ば	どちらとも いえない	どちらかといえ ば	そう思 う
673	53	2	59	30	175	200	154
100.0	7.9	0.3	8.8	4.5	26.0	29.7	22.9
283	18	0	22	9	74	84	76
100.0	6.4	0.0	7.8	3.2	26.1	29.7	26.9
360	28	2	36	17	98	105	74
100.0	7.8	0.6	10.0	4.7	27.2	29.2	20.6
30	7	0	1	4	3	11	4
100.0	23.3	0.0	3.3	13.3	10.0	36.7	13.3
64	0	1	5	2	30	15	11
100.0	0.0	1.6	7.8	3.1	46.9	23.4	17.2
127	3	0	7	7	48	38	24
100.0	2.4	0.0	5.5	5.5	37.8	29.9	18.9
99	2	0	6	3	26	30	32
100.0	2.0	0.0	6.1	3.0	26.3	30.3	32.3
97	9	0	7	5	24	28	24
100.0	9.3	0.0	7.2	5.2	24.7	28.9	24.7
130	10	0	21	3	22	42	32
100.0	7.7	0.0	16.2	2.3	16.9	32.3	24.6
126	22	1	12	6	22	36	27
100.0	17.5	0.8	9.5	4.8	17.5	28.6	21.4
30	7	0	1	4	3	11	4
100.0	23.3	0.0	3.3	13.3	10.0	36.7	13.3

(7) 同和地区では、高齢者や障害のある人への生活支援など、同和問題以外の人権問題にも積極的な取り組みが進められている

		そう思う	どちらかといえ ば	どちらとも いえない	どちらかわか らない	そう思わな い	わからない	無 回 答	不明・ 不明	該 当 者 合 計
市全体		68	130	310	26	69	5	65	673	
		10.1	19.3	46.1	3.9	10.3	0.7	9.7	100.0	
性別	男性	28	58	126	16	32	1	22	283	
		9.9	20.5	44.5	5.7	11.3	0.4	7.8	100.0	
	女性	40	63	174	9	36	3	35	360	
		11.1	17.5	48.3	2.5	10.0	0.8	9.7	100.0	
無回答		0	9	10	1	1	1	8	30	
		0.0	30.0	33.3	3.3	3.3	3.3	26.7	100.0	
年 齢 別	20歳代	2	10	38	7	6	1	0	64	
		3.1	15.6	59.4	10.9	9.4	1.6	0.0	100.0	
	30歳代	12	17	76	6	11	0	5	127	
		9.4	13.4	59.8	4.7	8.7	0.0	3.9	100.0	
	40歳代	11	22	54	2	8	0	2	99	
		11.1	22.2	54.5	2.0	8.1	0.0	2.0	100.0	
	50歳代	11	18	44	4	10	0	10	97	
		11.3	18.6	45.4	4.1	10.3	0.0	10.3	100.0	
	60歳代	19	24	45	2	24	2	14	130	
		14.6	18.5	34.6	1.5	18.5	1.5	10.8	100.0	
70歳以上		13	30	43	4	9	1	26	126	
		10.3	23.8	34.1	3.2	7.1	0.8	20.6	100.0	
不明・無回答		0	9	10	1	1	1	8	30	
		0.0	30.0	33.3	3.3	3.3	3.3	26.7	100.0	

(8) 同和問題を口実に、いわゆる「えせ同和行為」で不当な利益等を要求する人がいる

該当者合計	不明・無回答	わからない	そう思わない	どちらかといえ	そう思わない	どちらともいえない	どちらかといえ	そう思う
673	58	3	59	14	171	185	183	27.2
100.0	8.6	0.4	8.8	2.1	25.4	27.5	27.2	
283	18	0	23	7	56	87	92	32.5
100.0	6.4	0.0	8.1	2.5	19.8	30.7	32.5	
360	32	3	31	6	110	93	85	23.6
100.0	8.9	0.8	8.6	1.7	30.6	25.8	23.6	
30	8	0	5	1	5	5	6	20.0
100.0	26.7	0.0	16.7	3.3	16.7	16.7	20.0	
64	0	1	1	0	29	19	14	21.9
100.0	0.0	1.6	1.6	0.0	45.3	29.7	21.9	
127	3	0	5	3	42	40	34	26.8
100.0	2.4	0.0	3.9	2.4	33.1	31.5	26.8	
99	2	0	5	0	27	26	39	39.4
100.0	2.0	0.0	5.1	0.0	27.3	26.3	39.4	
97	10	0	8	1	21	33	24	24.7
100.0	10.3	0.0	8.3	1.0	21.6	34.0	24.7	
130	10	1	19	3	24	36	37	28.5
100.0	7.7	0.8	14.6	2.3	18.5	27.7	28.5	
126	25	1	16	6	23	26	29	23.0
100.0	19.8	0.8	12.7	4.8	18.3	20.6	23.0	
30	8	0	5	1	5	5	6	20.0
100.0	26.7	0.0	16.7	3.3	16.7	16.7	20.0	

(9) 同和地区の人が、地域外の人との交流に力を入れている

(10) いまでも行政から特別な扱いを受け、優遇されている

		そう思う	どちらかといえば	どちらともいえない	どちらかといえば	そう思う	わからない	無回答・不明	該当者合計
性別	市全体	21.3	54.4	36.7	70.4	92.1	4.6	65.9	673
	男性	8.2	26.8	15.2	31.1	43.7	1.4	22.7	283
	女性	13.6	25.6	20.1	36.7	47.7	3.2	35.6	360
	無回答	0.0	3.6	14.3	10.0	13.1	0.8	9.7	100.0
年齢別	20歳代	1.6	6.3	42.2	14.1	10.9	1.6	0.0	64
	30歳代	5.5	14.9	73.6	16.1	15.0	0.4	4.1	127
	40歳代	3.9	8.1	63.6	11.1	11.1	0.0	3.0	99
	50歳代	2.1	10.3	55.7	7.2	13.4	0.0	11.3	97
	60歳代	3.8	6.9	49.2	9.2	20.0	1.5	9.2	130
	70歳以上	4.0	4.8	45.2	9.5	14.3	0.8	21.4	126
	不明・無回答	0.0	3.6	14.3	10.0	6.7	0.0	26.7	100.0
	市全体	21.3	54.4	36.7	70.4	92.1	4.6	65.9	673

(11) 地域の学校において、広く人権問題に関する教育に取り組んでいる

		そう思う	どちらかといえば	どちらともいえない	どちらかといえば	そう思う	わからない	無回答・不明	該当者合計
性別	市全体	61.9	13.3	30.2	38.7	71.1	5.7	63.9	673
	男性	27.7	5.9	13.2	17.7	27.1	1.4	20.7	283
	女性	32.6	6.9	15.9	21.4	40.3	3.2	36.6	360
	無回答	8.9	19.2	44.2	5.8	11.1	0.8	10.0	100.0
年齢別	20歳代	6.3	14.1	62.5	4.7	10.9	1.6	0.0	64
	30歳代	10.7	25.2	67.7	13.8	8.0	0.4	4.1	127
	40歳代	15.2	23.2	47.5	4.0	8.1	0.0	2.0	99
	50歳代	6.2	22.7	47.4	4.1	9.3	0.0	10.3	97
	60歳代	10.0	20.8	34.6	3.8	18.5	1.5	10.8	130
	70歳以上	11.1	22.2	46.6	9.9	11.1	1.1	26.6	126
	不明・無回答	2.0	5.5	11.1	0.0	4.4	1.1	7.7	100.0
	市全体	61.9	13.3	30.2	38.7	71.1	5.7	63.9	673

職業別でみると、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人の割合が最も高いのは、「自営業」では『(10)いまでも行政から特別な扱いを受け、優遇されている』で 63.7%、「公務員、教員」「民間正規雇用」「非正規雇用」では『(8)同和問題を口実に、いわゆる「えせ同和行為」で不当な利益等を要求する人がいる』で、数値は各々66.7%、62.3%、52.2%となっている。また、「家事専業・学生・無職」では『(6)なにか問題が起こると、集団で行動することが多い』が 51.8%となっている。

一方で、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人の割合が最も低いのは、すべてで『(9)同和地区の人が、地域外の人との交流に力を入れている』であり、「自営業」13.7%、「公務員、教員」6.7%、「民間正規雇用」9.7%、「非正規雇用」15.9%、「家事専業・学生・無職」10.1%となっている。なお、「公務員、教員」では『(2)親切で、人情味にあふれた人が多く住んでいる』も同率となっている。【表 5-1-1-7】